

科目コード	D1929	開講学期	春期	単位数	1	一般聴講	可	LA聴講	可
授業科目名	英単語の意味の世界								
Course Title	From Polysemy to Semantic Change								
担当教員	寺澤 盾						責任教員	寺澤 盾	
曜限:日程	水2								
対象学年	1年	自由選択	2年	自由選択	3年	自由選択	4年	自由選択	重複履修 不可

授業のねらいと到達目標

英単語には複数の意味を持つ多義語が多く見られます。本授業では、多義語の異なる意味の間の繋がりを語の意味を歴史的に辿ることで紐解いていきます。多義語のさまざまな意味の関連を見いだすことで、多義語の意味を憶えやすくなるという学習効果も期待できます。

授業計画・春期

英単語には複数の意味を持つ多義語が多く見られます。たとえば、trunkという語を英語辞典で引くと、1 (木の) 幹、2 (人の) 胴体、3 (旅行用の) トランク、4 象の鼻、5 (男子の競技用) トランク、6 (乗用車の) トランクなどといったように、さまざまな語義が並んでいます。trunkの語源を調べてみると、この語はフランス語からの借用語で、元来は「木の幹」を意味し、「トランク」、「象の鼻」などの意味は後に発達してきたことがわかります。このように、多義語の異なる意味の間の繋がりは、語の意味を歴史的に辿ることで紐解くことができます。一見縁もゆかりもないと思われた意味の結びつきを知ることは、新鮮な発見になることと思います。授業で扱う予定の主なトピックは以下の通り。

- ・語の多義性
- ・意味変化の方向性
- ・意味変化のタイプ
- ・意味変化の原因
- ・機能語の意味変化
- ・多義語の学習

授業計画・秋期

評価方法

授業における参加度、課題、期末試験などを総合して評価

学内販売予定教科書

その他の教科書・教材

特定の教科書は用いず、随時資料などを配布します。

参考文献

『英単語の世界』寺澤盾 (中央公論新社) 2016, 978-4-12-102407-7

学生に望むこと・その他

授業では受講者の積極的な参加を歓迎します。授業には必ず複数の英和辞典・英英辞典の入った電子辞書を持参してください。

履修要件